

工事店・電器店様へのお願い

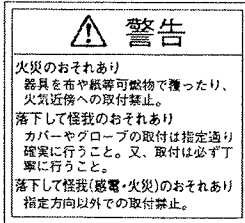
この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

はじめに

この器具をご使用になる前に、必ず本説明書をよくお読みになり、安全上の注意事項を充分にご理解ください。

安全に関する事項は、本説明書の「安全上のご注意」または器具本体に貼付しているラベルの **警告** と **注意** のマークによって、特に注意を引くように表示しています。

警告 誤って使用しますと、事故により使用者が重傷を負う危険があります。（例）



注意 誤って使用しますと、使用者が傷害を受けたり、物的損害の発生が想定されます。

警告 **注意** マークの内容を厳守し安全・快適にご使用ください。

安全上のご注意

警告

管灯回路内に中間ジョイントとして、コンセント等の接続器を使用しないでください。絶縁破壊により火災の原因となります。

安定器の構造を変更したり、ケースを開けたりしないでください。感電・火災・落下等の原因となります。

安定器はネジで止めてお使いください。落下によるけがの原因となります。

電線、あるいは絶縁処理部に刃物等による傷を付けないようにしてください。絶縁破壊により漏電・感電・火災等の原因となります。

電線を接続する場合、ゆるみ、抜けのないように確実に接続してください。接続部の焼損や火災等の原因となります。

安定器の二次側には、高電圧が発生していますので、活線作業、及び電源を入れたままランプ交換をしないでください。感電等の原因となります。

注意

安定器には接地工事が必要です。入力電圧又は、出力電圧が150Vを超え300V以下の場合にはD種(第三種)接地工事を「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事をしないと感電の原因となることがあります。

ランプは安定器銘板に表示してある適合ランプと組み合わせてご使用ください。ランプの破損・短寿命・安定器の短寿命等の原因となることがあります。

注意

結線は安定器銘板に表示してある接続図通りに行ってください。安定器の焼損・ランプの破損等の原因となることがあります。

紙や布等を安定器の上に置いたり、かぶせたりしないでください。保護機能が動作したり、紙や布が焦げて火災の原因となることがあります。

口出線を持って安定器を運搬しないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良による発熱等事故の原因となることがあります。

施工上のご注意

●パッキングケースから器具を取り出し、品番(ケースと銘板が合っているか)及び付属部品、器具の損傷の有無をお確かめください。合わせて適合照明器具・適合ランプをお確かめください。

●高温や振動の激しい所、一般通常環境以外の所には取付けないでください。湿気の多い所、水気のかかる所には取付けないでください。

●器具重量に対する取付個所の強度が十分かどうか確認してください。

●送り端子を器具以外に使用しないでください。

●1分岐当たりの灯数は、配線の許容電流を考慮してお決めください。

●電気設備技術基準に従って工事し、必ずD種(第三種)接地工事を行ってください。

●器具の設置部分を除く外かくが、造営物、ダクト等に触れないように施工してください。

●電源電圧の確認をしてください。

使用環境

●この器具は一般通常環境、器具の周囲温度0℃～40℃、湿度65±20%(ただし、結露のない場所)の屋内安定器です。屋内の水平な面または垂直な面でご使用ください。

●海岸地区、温泉地区、重工業地区等の腐食性環境には取付けないでください。

●器具や銘板に表示されている電圧の±6%の変動内でご使用ください。電圧が低すぎるとランプが点灯しなかったり、寿命が短くなります。高すぎる場合はランプ電流が流れすぎて寿命が短くなる他、過熱し火災のおそれがあります。また、直流電源では使用出来ません。

●安定器と照明器具間の配線長は3m以下としてください。これより長いと始動しないことがあります。

●一般通常環境が不明な場合は、そのまま使用しないでお問い合わせください。

お客様へご注意とお願い

●この器具の取付工事は、必ず工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の工事は、法律で禁止されております。

●ランプ交換やお手入れの時は、必ず電源を切ってください。

●点灯中や消灯直後は、ランプ及び器具が高温ですのでご注意ください。

●使用中に異常が発生した場合は、直ちに電源を切り、工事店・電器店にご連絡ください。

●器具は必ず適合照明器具に適合ランプでご使用ください。

●連続点灯の場合でも、一週間に一度は消灯してください。ランプ寿命末期の各種不具合(ランプ破損・器具焼損等)を防止するためです。

●点灯するまで約20分間連続的に高圧パルスが発生させています。20分間経過しても点灯しない場合は、一度電源を切り、ランプをチェックする必要があります。

●長期間不点灯状態で放置されますと、度重なる高圧パルスにより不点灯器具の管灯回路やパルス発振回路、器具等の故障が発生します。早急に保守してください。

●ランプの寿命により、不点灯・立ち消え・チラツキ等が起こることがあります。このような場合は、電源を切り、早急にランプのチェック、またはランプ交換を行ってください。

●消灯直後すぐ再点灯しようとする場合は、スイッチは約5秒後に入れてください。尚、スイッチを入れた後再点灯するには、ランプ温度を下げる必要があるため5～15分かかります。(適合照明器具の種類や取付環境により異なります。)

●急激な電源電圧の変動により立ち消え(点灯しているランプが消える状態)が発生する場合があります。

●ランプを点灯させるために、高圧パルスがかかります。点灯すれば、高圧パルスは停止します。(ランプ着脱時は大変危険ですので、必ず電源を切ってから作業をしてください。)

●点灯(放電)開始後完全に点灯するまで数分かかります。

●器具の改造や部品の追加は、絶対に行わないでください。

●器具に物をのせたりおおったりしないでください。

用語

一般通常環境

下記のような場所を除いた環境をさします。

1. 周囲温度が0～40℃を超える場所。
2. 粉じんが多い場所、振動が激しい場所、水中、機械、家具内。
3. 可燃性ガス、腐食性ガス等の発生する場所。(炭鉱内、海岸地区、温泉地区、重工業地区等)
4. 器具取付面に結露が発生する場所、手術室等の無菌室。

保管

保管の際は下記の要領で行ってください。

- 購入時と同じ状態で梱包してください。
- 梱包ケースはケース表示に従い、正しい方向で保管してください。
- 梱包ケースの上に物を置かないでください。
- 梱包ケースに局部的な外圧をかけないでください。
- 常温(0～40℃)常湿(65±20%)の場所に保管してください。

廃棄

使用済の器具は、所轄の地方自治体が定めた方法にもとづき、適正に処理してください。なお、廃棄の際にはケガをしないよう手袋等をご使用ください。

商品についてのご相談・お問い合わせ

商品のお問い合わせ、修理、アフターサービスのご相談は、器具本体に貼付している器具銘板で品番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店、工事店、もしくは下記の相談窓口までご連絡ください。

相談窓口	商品についてのご相談	修理・アフターサービス (ダイコーエンジニアリング株式会社)
北海道地区	TEL (011)561-8067	TEL (011)561-8152
東北地区	TEL (022)284-5611	TEL (022)284-5618
東京地区	TEL (03)5600-7806	TEL (03)5600-3445
東関東地区	TEL (048)652-1015	
西関東地区	TEL (045)471-5121	TEL (045)471-5805
中部地区	TEL (052)821-6276	TEL (052)821-7105
関西地区	TEL (06)6711-2840	TEL (06)6971-4443
中・四国地区	TEL (082)247-6711	TEL (082)246-2162
九州地区	TEL (092)531-3164	TEL (092)531-4744

※電話番号が変更になることがありますので予めご了承ください。(平成15年4月現在)

本社 〒537-0025 大阪市東成区中道3丁目15-16(毎日東ビル)
TEL (06) 6972-7880 (代)

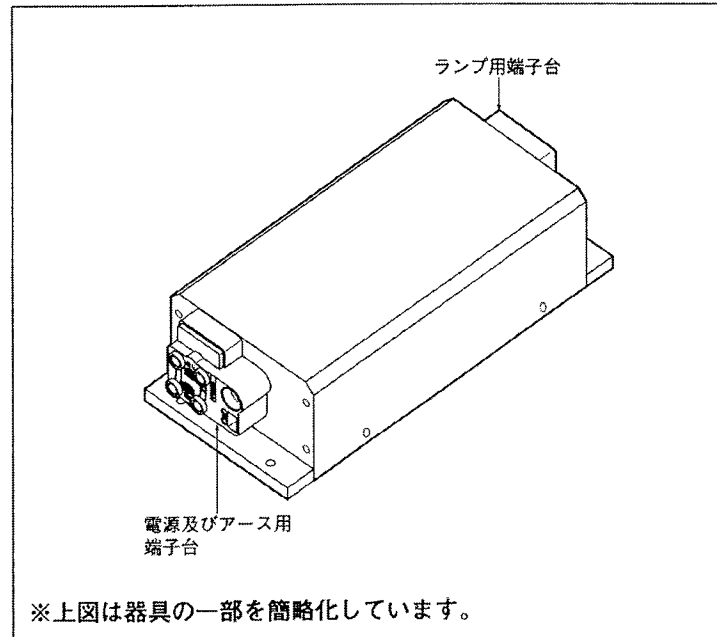
DP-53271・53275・53277

屋内
電子安定器

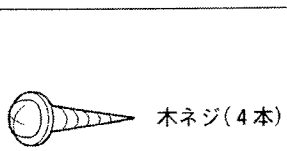
仕様

品番	DP-53277	DP-53271	DP-53275
電源電圧	100V	100/200V 共用	100/200V 共用
電源周波数		50/60Hz 共用	
適合ランプ (別売)	CDM-R35W CDM-T35W	CDM-R70W CDM-T70W CDM-TP (830/942) 70W CDM-TD70W HQI-TS70W MT70(F) CE	HQI-E70W MP70W
ランプ消費電力	35W	70W	70W
力率		高力率	
入力電流	無負荷時	0.13A	0.13/0.12A
	始動時	0.45A	0.86/0.44A
	安定時	0.45A	0.86/0.44A
入力電力	44W	85/83W	82/81W
二次電圧		290V	
二次短絡電流	0.69A	1.3A	1.3A
器具最大寸法	長241×巾86×高60mm		
重量	最大600g		
電源接続	端子台 (送り可)		
接地接続	適合電線径 単線φ1.6, φ2.0		
ランプ接続			
据付方向	水平または垂直		
最大ランプ配線長	3m		

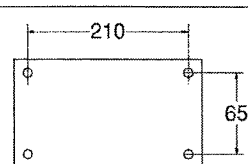
各部の名称



付属部品



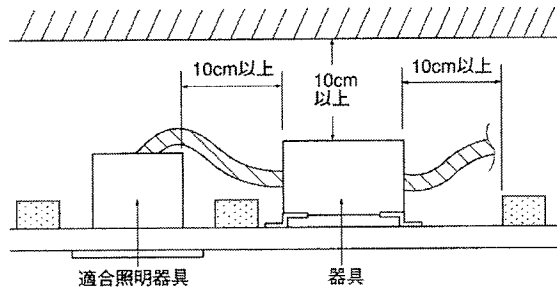
取付寸法



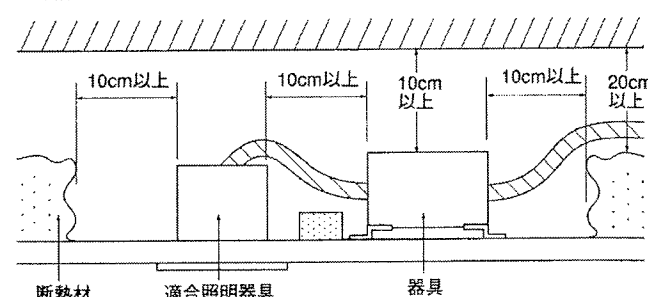
取付方法

1. 器具の据置方法

●器具は下記を参考に適合照明器具より10cm以上を離してください。



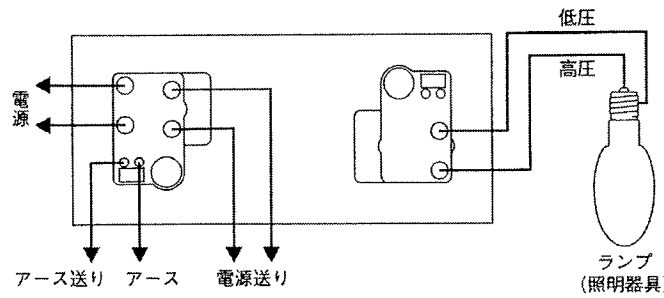
●断熱材、防音材があるときは、これらが安定器の放熱を妨げないようにするため、下記を参考に設置してください。配線は、断熱材、防音材の上側にくるようにしてください。



●器具は音響線、アンテナ線、アース線(本器のアース線を除く)等より1m以上離してください。
●木ネジ(4本)で補強材のある水平な面または垂直な面に取付けてください。

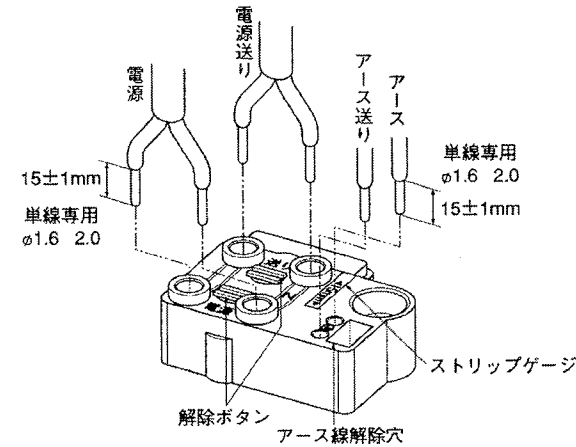
2. 電源、ランプ及びアースの配線

●下記を参考に配線してください。その詳細は、以下の3項、4項をご参照ください。



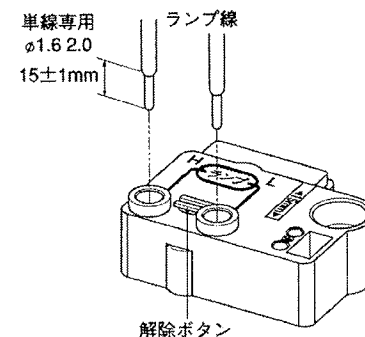
3. 屋内配線の接続方法

●屋内配線は適合電線をご使用ください。屋内配線は、指定の長さ15±1mmに段むきしてください。端子台のストリップゲージを利用してむきしろを決めることもできます。
●屋内配線は端子台の挿入面に直角に奥まで確実に差し込んでください。(一度引っ張り、接続の確認をお願いします。)
●屋内配線ははずす場合は、必ず電源を切り、端子台の解除ボタンをドライバー等で押して電源線を引き抜いてください。



4. ランプの接続方法

●ランプ線は600Vビニル絶縁電線と同等以上の電線をご利用ください。
●ランプ線を電源側端子台のストリップゲージを利用し、指定の長さ15±1mmに段むきしてください。
●ランプ線は端子台の挿入面に直角に奥まで確実に差し込んでください。(一度引っ張り、接続の確認をお願いします。)
●はずす時は解除ボタンをドライバー等で押してランプ線を引き抜いてください。
●器具と適合照明器具との電線距離は3m以下にしてください。



5. 確認

●取付状態、または通電してランプの点灯状態をお確かめください。

おことわり

●取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不十分だと、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因になります。
●器具に殺虫剤等をかけないでください。落下・変質・変色の原因になります。

保守・点検

注意



安定器の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約8~10年です。



定期的(3~5年に1回の割合)に工事店等の専門家による点検を実施してください。

(裏面もご覧になって正しくご使用ください。)